

上陸春季県

大会新で2人優勝

田辺工業高 5000m 野村君、3000m 都築君

国体選手選考会を兼ねた県春季陸上競技選手権大会が4～6日、和歌山市の紀三井寺公園陸上競技場であった。田辺工業高校3年の野村優作君(17)が男子共通5000m、同校3年の都築勇貴君(17)が男子共通3000mで、いずれも大会新記録で優勝した。

男子共通5000mは野村君が14分40秒04で優勝し、都築君が14分47秒74で2位だった。野村君は、4月28日に広島市であった大会の西日本ジュニア男子5000mで県外の速い選手と一緒に走り、自己ベストの14分22秒65を記録して3位に入賞。今回の県大会では「自分がレースを引っ張っていくつもりで走り、大会新記録で優勝したので自信

になった」と振り返った。男子共通3000mでは、都築君が8分30秒77で優勝した。野村君は8分36秒25で2位。都築君は「前日の5000mでは優作に負けていたのので、3000mで勝とうと思っていた。ラストパートをしっかりと走ることができ、大会新で優勝できたのでうれしい」と話した。都築君は男子共通1500mでも4分1秒72を記録して優勝した。

野村君と都築君は田辺工業高陸上競技部のチームメイトで、互いにしのぎを削る良きライバル。2人とも最後の高校総体に向けて調子を上げており、インターハイへの初出場を目指している。

◇
このほか、県春季陸上競技選手権大会の各種目で優勝し

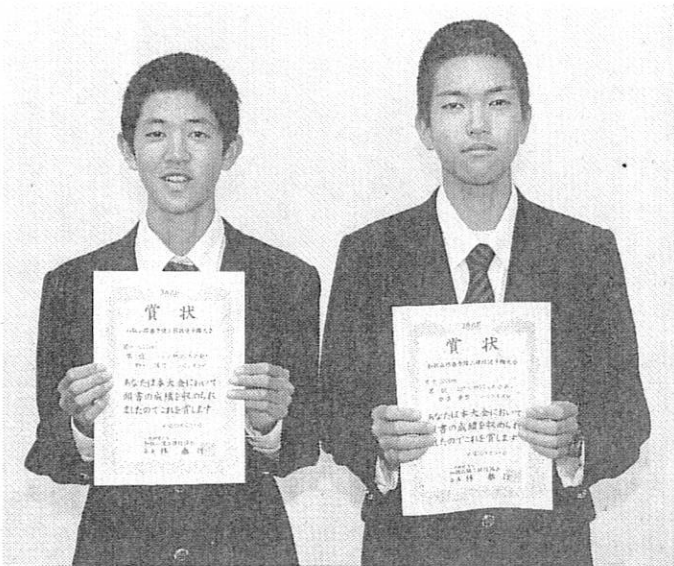
た紀南の高校生は次の皆さん。(いずれも共通種目)

【男子】

5000m 競歩 井潤亮太(田辺工業2年) 22分55秒38
走り高跳び 眺眞空(熊野2年) 1m95

【女子】

200m 岡彩美(田辺3年) 25秒92
800m 山本千聖(田辺2年) 2分18秒14
1000m ハードル 大平結衣(神島3年) 15秒58
走り幅跳び 谷川眞佳(神島2年) 5m36
三段跳び 谷川眞佳(神島2年) 11m16



大会新記録で優勝した田辺工業高校の野村優作君(左)と都築勇貴君